

新型コロナウイルス 変異株「EG.5」 どう備える？

2023年8月24日時点での情報に基づいています

最近では、メディアでの新型コロナウイルスに関する情報が少なくなっています。皆さんの感染流行状況に関心が低くなっているように感じます。もしくは、新型コロナウイルスは終息したと感じている人も少なくありません。実際には、2023年初夏のころからじわじわと全国的に流行が始まりました。

新たな変異株「EG.5」はオミクロン株の派生であります。WHOが2023年8月9日に、「EG.5」は「注目すべき変異株」に指定しました。WHOによると、「EG.5」は現時点で主流の「XBB系統」と同様に免疫回避能や、感染力は中等度ではあり重症化リスクは低いとされています。しかし、東京都保健医療局によると都内の新規感染者における割合は、「XBB.1.16」株は28%、「EG.5」株は20%になっています。アメリカのCDC（疾病予防管理センター）では、「EG.5」が「XBB系統」に置き換わり主流になりました。

オミクロン株はおもに、味覚・嗅覚障害でしたが、「EG.5」株の主な症状は通常のカゼのような痛みが多いと現状では報告があります。

軽いカゼ程度に考えられる方もいるとは思いますが、まわりには様々な年齢・性別・人種・持病の有無、脳血管疾患・心疾患など重篤な疾患の発症リスクを抱えた人もいるかもしれません。

私たち個人個人にできる感染予防対策はこれからも変わらずしていきたいものです